

開 催 実 施 要 項

1. 令和8年度 福岡県高等学校総合体育大会サッカー大会中部ブロック予選会
(兼 全国高等学校総合体育大会福岡県中部ブロック予選会)
(兼 全九州高等学校体育大会福岡県中部ブロック予選会)

2. 主 催 福岡県高等学校体育連盟 福岡県教育委員会

3. 後 援 西日本新聞社

4. 主 管 福岡県高等学校体育連盟中部ブロック・サッカー専門部

5. 期 日 令和8年4月18日(土)～ 5月5日(火祝)

競 技 令和8年4月18日(土)9時30分～ 5月5日(火祝)17時 (予備日6日(水祝))
*本年度、開閉会式は行わない

6. 会 場 福岡フットボールセンター・オクゼン不動産フットボールスタジアム・修猷館・筑紫台
福工大城東 その他

7. 競技方法及び規則

- ① トーナメント方式により順位を決定し、地区代表を決定する。
- ② 試合時間は70分とし、勝敗が決しない場合は最大20分間の延長を設ける。ただし、必要ある場合にはPK方式により次回出場チームを決定する。
- ③ 競技規則は本年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則2025/2026」による。交代に関しては、競技開始時に登録した14名の交代要員の内最大5名までの交代が認められる。
※脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。
 - ① 脳振盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳振盪交代」という)は、通常交代に含まれない。
 - ② 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する枠に記入し、主審・第4の審判員に知らせなければならない。
 - ③ 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
 - ④ 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる(以下、これに基づく交代を「追加交代」という)。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
 - ⑤ 1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。
※選手交代回数の制限
 - ① 試合中の選手交代回数は3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能)
 - ② ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、交代回数として含まれない。
 - ③ 延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を追加で行うことができる(直前の70分間と合わせて最大6名かつ4回の交代が可能となる)。延長戦開始前および延長戦ハーフタイムの交代は、回数に含まれない。
- ④ 退場を命ぜられた選手は次の1試合に出場することはできず、それ以降の処置については大会の規律委員会で決定する。(規律委員会は審判委員長、専門委員で構成する)

また、警告の累積を行い、2回警告を受けた選手は次の1試合の出場を停止する。

8. 引率・監督について

- ① 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（地方公務員法第22条の2に示された者）も可とする。
- ② 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

9. 参加資格

- ① 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- ② 選手は、本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加の資格を得た者であること。
- ③ 本年度日本サッカー協会に加盟登録されたチーム・選手であること。
- ④ 年齢は2007年（平成19年）4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は3回までとし同一学年での出場は1回限りとする。
- ⑤ チームの編成は全日制課程・定時制課程・通信制課程の混成を認めない。
- ⑥ 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
 - ア. 部員不足に伴う合同チーム（福岡県高等学校体育連盟会長により参加が認められた場合）詳細は、全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と全国高等学校体育連盟専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」によるものとする。
 - イ. 統廃合対象学校による合同チーム（統廃合完了前の2年間に限る）
- ⑦
 - ア 転校・転籍後及びチーム移籍後6ヶ月未満の者の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等のやむを得ない場合はサッカー専門委員会で調査し高体連会長の承認があればこの限りではない。
 - イ 高体連加盟チームに所属していた選手は他校において6ヶ月間は出場できない。
 - ウ 転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ただし、この規定ウの適用は当該年度内に限るものとする。ウの移籍とは登録変更（抹消→新規登録）を指す。適用例を以下に示す
 - 例1.当該年度内に登録変更を完了した場合
→登録変更後6ヶ月間は試合に出場できない。ただし、年度を越えて適用しない。
 - 例2.当該年度末に継続登録せず、登録を抹消した場合→次年度に新規登録後すぐに出場できる。
- ⑧ 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- ⑨ その他の要項については全国高体連・九州高体連大会開催基準要項の参加資格に準ずる。
- ⑩ 参加資格の特例
 - ア 上記①、②に定める生徒以外、③～⑨の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記④のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技3回限りとする。
 - ウ 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、3学年までとする。

10. 参加申込

- ① 高体連の参加申込書に記載されている生徒個人情報について
利用目的等 ・大会競技プログラムまたは福岡県高体連ホームページへの記載
・参加資格の確認（年齢・転校等）

・競技成績については学校名、氏名、成績（記録）のみ公表することとする。

参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。

- ② 別紙申込書により作成し、顧問会議に直接持参すること。参加されない場合は、4月8日（水）までに西浦先生（福工大城東高校）に連絡をお願いします。

〒 811-0214 福岡市東区和白東3-30-1

(TEL) 092-606-0724 (FAX) 092-606-1550

- ③ 選手の申込は監督1名、日本サッカー協会登録選手とする。（何名でも可）しかし、ユニフォームの背番号は1～25番までの通し番号とする。（試合当日メンバー表提出）

11. 個人情報及び肖像権について

上記取り扱いについては、高体連HP「個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」に記載のとおりとする。

12. 表彰 上位3チームの表彰を行う。

13. 取得制限 この大会で福岡県高等学校サッカー大会のブロック代表チームを決定する。（全国高校総体・全九州大会地区代表）

14. 組み合わせ 4月9日（木）代表者会議【15時よりアクション福岡 視聴覚室】で決定する。

15. その他

- ① 4月9日（木）15時より、アクション福岡にて、代表者会議を開催しますので、顧問の先生が御出席ください。
- ② 4月9日（木）13時より、アクション福岡にて、専門委員会を催しますので、専門委員・運営委員の先生方は御出席ください。
- ③ この大会で福岡県高等学校サッカー大会（全九州高等学校体育大会福岡県予選 兼 全国高等学校総合体育大会福岡県予選）のブロック代表チームを決定する。ただし、高円宮杯JFA U-18 サッカープリンスリーグ 2026 九州（東福岡・東海大福岡）、高円宮杯JFA U-18 サッカーリーグ 2026 福岡1部リーグ（福岡大若葉・筑陽学園・博多・福岡大大濠）は予選免除とする。
上記予選免除校を除く上位11チームが県大会への出場権を獲得する。
- ④ 正・副二着のユニフォームを必ず試合会場に持参すること。シャツの前面に番号を付けること。
ショーツの前面に番号を付けることが望ましい。各チームには、アームバンドを着用したキャプテンがいなければならない。キャプテンアームバンドについては、本協会によって認められたアームバンドのみ着用が認められる。
- ⑤ 大会要項に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
- ⑥ ゴミは必ず持ち帰り、校舎内への立ち入りは禁止。会場校へ迷惑をかけること。

※ 問合せ先 福岡県立筑紫中央高等学校 三笥 大輔 (TEL)092-581-1470